

# 楊梅の滝

この滝は、天文23年（1554年）に、**足利13代将軍義輝**が、部下のクーデターで近江に逃れ、比良・北小松で遊んだ際、**雄大な滝に見とれて命名した**といわれる。

雄滝・薬研の滝・雌滝の三段に分かれ落差は**雄滝40m**、**薬研の滝21m**、**雌滝15m**ほどあり、合わせて**76m**になります。

遠景は、白布を垂れかけたように見えることから「**白布の滝**」や「**布引きの滝**」ともよばれています。

楊梅とは、高さ十数メートルにもなる「**ヤマモモ**」の木を意味し、山中を堂々と流れ落ちる滝の水柱を、その大木にたとえて、「**楊梅の滝**」と名付けられたともいわれています。

伝説によると、**雄滝・雌滝の主は夫婦**だと言われており、**雄滝の主は雄の大蛇**で、**雌滝の主は小女郎**。池の女房が大蛇になった片目の女大蛇だと言われている。

大津市「旧志賀町むかし話」より



## ◎交通のご案内

JR 湖西線北小松駅下車徒歩 15 分  
北小松ランプより車で R161 北上約 5 分

## 大津市比良げんき村

## ◎上記施設のお問い合わせは

〒520-0501 滋賀県大津市北小松 1769 番地の 3  
TEL 077-596-0710  
FAX 077-596-0730

## 『比良げんき村・くらぶ』で検索

受付時間 AM9:00 ~ PM5:00 (年末年始、休村日を除く)

休村日 毎日月曜日 (祝日の場合はその翌日)  
※夏休み期間中は無休です。

星座と自然とスポーツの森

# 比良げんき村

～楊梅の滝 散策マップ～

